



何かいいことがある？ 町が締結している協定ってどんなもの？

「広報かいせい」の一番後ろに掲載されている協定締結のおしらせ。協定が締結されるとどんな良いことがあるの？！特に、よく見かける「ゼロカーボンシティ創成パートナー企業」との協定締結って？協定締結企業である「旭化成ホームズ(株) (ヘーベルハウス)」さんにお話を伺ってきました！

📞 調べて！まちの調査隊のこと：企画政策課 ☎84-0312
ゼロカーボンのこと：環境課 ☎84-0314



「ゼロカーボンシティ」とは？

2050年までに、二酸化炭素排出量実質ゼロに取り組む地方自治体のことです。開成町は、この豊かな自然を守っていくために「ゼロカーボンシティ」を令和元年度に表明しました！ゼロカーボンの町になるべく、町民の皆さんに補助を実施したり、企業等と連携して様々な取組をしたりしています！



開成町から地球に
優しい暮らしを！



ゼロカーボンシティ創成パートナー企業

ヘーベルハウスさんに聞きました！

ヘーベルハウスさんの
ゼロカーボンなZEHの家！



旭化成ホームズ(株) (ヘーベルハウス)
小川さん

小学生向け環境講座を実施！

このまま地球の気候変動が進むと、私たちの生活はどうなってしまうのか、防災についてなど、わかりやすく、楽しく学べる講座を開催しています！「家づくり」とおして、環境や自分たちの将来について考えるきっかけになっています。



ヘーベルハウスさんの魅力の一つである「断熱」。これがあるだけで、エアコンの省エネ効果は絶大！また、ロングライフ住宅（60年の耐久性を備えた住宅）だから、建て直す回数が少なく、建替時に発生する二酸化炭素を大きく減らすことができます。

いっしょに！



編集後記

たかね
ヘーベルハウスさんは高嶺の花(!)と思っていましたが、ALCコンクリートや様々な技術を用いることで、経年劣化が少なく、長く住めば住むほどオトク！！省エネな設備を入れることで、普段の光熱費もオトク！そんな素晴らしい家を建てるために、開成町では補助金があるんですね。お財布にも地球にも優しい家づくりができるんですね。こうした企業さんと町が協定を結ぶことで、町内に地球に優しい家が増え、子どもたちが環境について学ぶことができる！と、良いことがたくさんあることがわかりました！



まちづくり情報特派員 小田 猛

世界に一つだけの我が家に、
地球に優しいという選択。



interview

星野さんファミリー

『夏も冬も快適な空間』

Q ゼロカーボンシティ創成補助制度を知ったきっかけは？

A ハウスメーカーさんに紹介いただきました。

Q ZEH※に住んでみていかがですか？

A 以前は賃貸住宅に住んでいたのですが、そのころと比べると、オール電化にしたのに、電気代がとても安くなりました。夏でも1万円を切ることもあります。

Q 住み心地はいかがですか？

A 空間を広くとっていますが、すぐに暖かく、涼しくなるなど、とても住みやすいです。寒い部屋もありませんね。

重厚感や厚みのある高断熱仕様の積水ハウスオリジナルの「SAJサッシ」を採用いただきました。大開口でありながら、快適性を維持し、高い断熱機能を感じていただけます。



ZEHにすると、なぜお得？



国と町の
手厚い補助金



光熱費を
大幅削減



年中快適な
住環境

開成町ゼロカーボンシティ
創成補助制度は他にも！



・電気自動車等
・既存住宅スマートハウス化
・ソーラーカーポート

開成町ゼロカーボンシティ創成補助制度で、国と町の補助金を合算して交付するのは令和8年度までです。

※ZEH＝ゼロエネルギーハウス。高い断熱性能と省エネ設備で消費電力を減らし、太陽光発電などでエネルギーを創り出すことで、年間の消費エネルギーの収支を実質ゼロ以下にする住宅のこと。

積水ハウス(株)
山田さん



詳しくはコチラ！

